

地域密着型金融の推進計画 (平成 25 年 4 月～平成 28 年 3 月)

平成 25 年 9 月
北伊勢上野信用金庫

I. 地域密着型金融にかかる取組方針

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

取引先企業との日常的・継続的な関係から得られる各種情報を通じて経営の目標や課題を把握・分析した上で、適切な助言などにより取引先企業自身の課題認識を深めつつ、主体的な取組みを促し、同時に、長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や地域の外部専門家・外部機関等とのネットワークを活用して、最適なソリューション(経営目標の実現や経営課題の解決を図るための方策)を提案・実行します。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

当金庫の利用者や関係機関との日常的・継続的な接触を通じて得られる各種の地域情報を収集・蓄積しつつ、地域経済の課題や発展の可能性などを把握・分析し、貢献可能な分野や役割を検討し、地域の面的再生に向けて積極的な役割を果たしていきます。

3. 地域や当金庫の利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融は取引先企業にとっても大きなメリットがあること、すなわち、当金庫との信頼関係の強化を通じて、コンサルティング機能や長期的・安定的な金融仲介機能を利用できることを積極的かつ具体的に発信していくことや経営基盤である地域の経済や社会に対して責任ある立場を保持し続けるという意思表示をすることにより、お客様の信頼や支持を高めていきます。

II. 地域密着型金融にかかる具体的施策

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

(取引先企業のライフステージ等に応じ、取引先企業の立場に立って適時に提案するソリューション)

重点項目	具体的施策
(1) 創業・新事業支援への取組み	・創業にかかる事業計画の策定支援や資金計画の相談に積極的に取り組みます。 ・公的助成金制度や制度融資を紹介します。
(2) 事業拡大・海外進出支援への取組み	・庫内ビジネスマッチングや業界で展開するビジネスマッチング等、販路・事業拡大に繋がる情報を提供・推進します。 ・コラボ産学官三重支部を通じて、三重大学などとの共同・委託研究のコーディネートを行い、技術開発研究を支援します。 ・信金中金などの海外ビジネスマッチング提携先と連携し、海外進出企業への情報提供や新規進出支援を行います。

(3) 経営改善支援への取組み	・公的支援機関や外部専門家等との連携や知見の活用により、経営課題の解決に向けた取組みを行います。 ・経営改善計画の策定支援や進捗状況のフォローアップにより息の長い支援に取り組みます。
(4) 事業再生・業種転換支援への取組み	・経営改善支援先を中心に事業再生・業種転換の方向性を見据えたコンサルティング活動に取り組みます。 ・地域経済活性化支援機構や中小企業再生支援協議会等との連携強化を図り、金融支援を含めた事業再生手法を活用します。
(5) 事業廃業・債務整理支援への取組み	・事業再生フォローアップやコンサルティング活動の中で事業廃業や債務整理等が必要と考えられる場合は、慎重かつ十分な検討と取引先企業の納得性を高めるための十分な説明を行ったうえで、外部専門家とも相談し、取引先企業にとってダメージの少ない処理をサポートします。
(6) 事業承継支援への取組み	・事業再生計画のフォローアップやコンサルティング活動のサポートを行いながら、必要に応じて事業継承支援を行います。 ・信金キャピタル株式会社などと連携し、M&Aの活用による支援に取り組みます。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

重点項目	具体的施策
地方公共団体等による地域活性化プロジェクトへの参画	・地方公共団体や商工会議所および地域経済活性化支援機構等との連携を密にし、情報の提供・収集に努めます。 ・ノウハウや各種地域情報を収集・蓄積し地域経済の課題や発展の可能性の把握・分析に努めます。 ・当金庫が貢献可能な分野や役割を検討し、積極的な役割を果たしていきます。 ・地方公共団体や商工会議所および地域経済活性化支援機構等が企画する街づくりイベントなどへ積極的に協力します。

3. 地域や当金庫の利用者に対する積極的な情報発信

重点項目	具体的施策
地域や当金庫の利用者に対する積極的な情報発信	・当金庫の「地域密着型金融」の取組みについて、より一層のご理解をいただくため、取り組み状況や成果についてホームページやディスクロージャー誌に掲載するなど積極的な情報発信に務めます。 ・三重県下信用金庫による共同化事業の取組の一環として、地域社会に有用な金融、情報サービスを提供するため「しんきんレポート」を年4回発刊します。